

活動報告（1月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村整備課

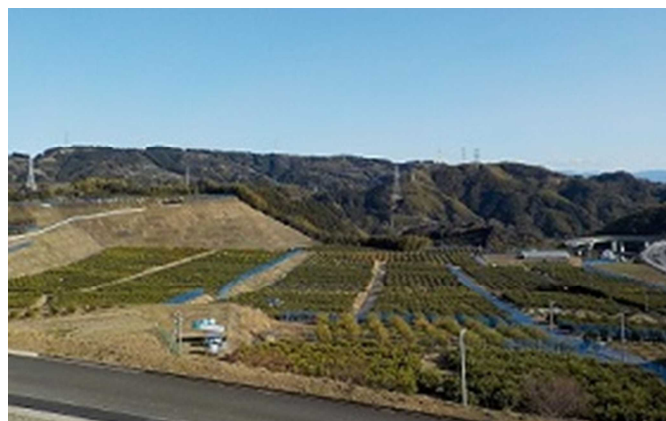
表題：JAとぴあ浜松と若手みかん農家が清水地区の畑総事業を視察しました

日時：令和5年1月26日（木）

場所：静岡県静岡市



視察風景



新丹谷地区

西部農林事務所では、柑橘産地生産強化基盤整備プロジェクトとして、JAとぴあ浜松管内の樹園地基盤整備に向けた検討を進めています。

今回は、検討会のメンバー（JAとぴあ浜松、若手の担い手農家、浜名湖北部用土地改良区、浜松市農地整備課、西部農林事務所生産振興課・農村整備課）18名が、1月26日（木）に静岡市内の県営畑地帯総合整備事業3地区を視察・研修しました。

参加者は、清水港を臨む広大な樹園地を目の前にして、中部農林事務所農村整備課から農地造成工事や事業費の説明を受けた後、JAしみずから地元の合意形成の進め方、事業実施後の営農状況の変化や担い手・後継者の増加など事業実施の効果の話に熱心に耳を傾けていました。

基盤整備事業の経験のないJAとぴあ浜松及び若手の担い手農家の皆さんは、湖北地域での基盤整備の実施に向けた機運を高めるとともに、将来の地域の農業の在り方についてイメージを持つことができました。

西部農林事務所では、JAとぴあ浜松管内での基盤整備の実現に向け、JAとぴあ浜松や若手の担い手農家等の関係者と連携し、柑橘産地生産強化基盤整備事業プロジェクトを推進していきます。